

地下資源

ふえる確認鉱量

昭和37年2月、日本鉱業が釈迦内地区長面の地下から150メートルのところに銅、鉛、亜鉛、硫黄のほか、若干の金銀を含む良質の黒鉱鉱床を発見して以来、本地区に鉱区を持つ日本鉱業、同和鉱業、三菱金属鉱業の大手3社の集中探査がおこなわれ、卯根倉鉱業大倉鉱山（真中地区の大坡）を含め、4月1日現在で約3,400万トンの埋蔵鉱量を確認しております。この鉱量は、各社の探鉱

が進むにつれてさらに増えるものと思われます。

当地区の黒鉱は、銅の品位が2.5～3%で金属鉱産物の貿易自由化に対処できる経済鉱体であるといわれています。

国でも大館地帯の地下資源、とくに、銅鉱床に有望な重要地帯としてとりあげ39年5月、当市に金属鉱物探鉱促進事業団大館事務所を設置して、推定埋蔵鉱量1億トンといわれるこの地帯の地質構

造調査にあたっております。

昨年度は、北鹿地区に48本、うち大館市域には15本のボーリングがおろされ、さらに、ことしの6月から12月までの間には、事業費1億7000万円で平均深度450メートルをめざして、約50本のボーリングが計画されております。このうち大館市域には20本のボーリングがおろされることになっており、その成果が期待されております。

この事業団のボーリングは、地質構造の解明を目的とした広域調査で、企業開発とは直接関係はありませんが、各社が独自で行なう探鉱の指針となるもので各社からも大いに期待されています。

なお、日本鉱業は、今年の10月から、また、同和鉱業は来年10月から本格的な操業にはいるため、現在は坑道、選鉱場、その他の施設を建設中であり、大館市もそれに伴う、資材の搬入や、鉱山職の転入などでますます活気に満ちてきております。

国民年金保険料を

かけ忘れていませんか

国民年金保険料の納期は毎年、7月、10月、1月、4月の4回になっています。

国民年金で定められているいろいろな

年金をもらえるかどうか、ということはこの納期にキチンと保険料を納めてい

かどうかによってきまります。

いいかえすと納期にきめられた保険

料を納めておけば、いつ、どんな事故にあっても安心して年金をもらえることになるのです。

納期の中、4月だけはとくに重要な月です。5月に入りますと、それまでの保険料は市役所に納められなくなり、直接国へ納めなければなりません。それは、いったん市役所に来て納付書に書いて、さらに、郵便局か銀行まで納めに行かねばならないので、結局二度の手数がかか

ることになるからです。しかも、かけ金の手続きがめんどうになるばかりでなく、それまでの間に障害や母子などに事故があっても、せっかくの年金が受けられないということにもなりかねません。

このようにならないためにも、これまでの保険料でかけ忘れていたのがありましたら、4月中に必ず納めるようにしてください。

市では、これからは職員による集金はしないで、あくまでも加入者の自主納付をしていただくようにしましたので、保険料の納付は最寄の納付場所、農協、各銀行に納めてください。

あなたの老令年金額は

国民年金の加入者が、老令年金をもらえる60才までに、いくら保険料をかけると、どのくらいの年金が受けられるかを示したのは右の表です。

この表をみればおわかりのように昭和34年4月1日に20才の人が40年間かかって6万3千円の保険料を納めると65才から年間4万2千円の年金を受けることになります。したがって、かけた保険料の全額をたった一年間でもらってしまい、これ以後は、もらっただけ得ということになります。

昭和36,4,1現在	保険料をおさめる年数	おさめる保険料の総額	毎年支給される年金額
50才以上	10年	18,000円	9,600円 (70才から) 14,400円
49	11	19,200	10,800 (同上)
48	12	21,600	12,000 (同上)
47	13	23,400	13,200 (同上)
46	14	25,200	14,400
45	15	27,000	15,000
44	16	28,800	15,600
43	17	30,600	16,200
42	18	32,400	16,800
41	19	34,200	17,400
40	20	36,000	18,000
39	21	37,800	16,200
38	22	39,600	20,400
37	23	41,400	21,600
36	24	43,200	22,800
35	25	45,000	24,000
34	26	46,200	25,200
33	27	47,400	26,400
32	28	48,600	27,600
31	29	49,800	28,800
30	30	51,000	30,000
29	31	52,200	31,200
28	32	53,400	32,400
27	33	54,600	33,600
26	34	55,800	34,800
25	35	57,000	36,000
24	36	58,200	37,200
23	37	59,400	38,400
22	38	60,600	39,600
21	39	61,800	40,800
20	40	63,000	42,000